

発行 中山かんのん

恩 林 寺

中山中学下、電話三四一一二四五

おでら
正に行こう。
おしゃうさんと
ともだち
友達になろう。



道場

道場といえば、まず思い浮かぶのは剣道、柔道の道場でありそれから、そろばん道場など、習い事の道場でしょう。座禅道場などといふと「座禅をするところも道場なのか?」などと質問する人もいます。

実は座禅道場こそが道場の総本家なのです。お釈迦様は二蓮禪河のほとり、菩提樹の下で座禅をされ、成道されました。この金剛坐をインドの言葉でボディマンダといいます。これを訳すと菩提道場となり、佛成道の場、という意味になります。しかし歴史が下がりますと一般には座禅をするところを広い意味で道場といいうようになり、後は座禅に限らず、説法や他の修行をするところも道場に含まれるようになります。が道場なら、学問をしたり武道を行なうところでも、修行をするところが道場なら、学問をしたり武道を行なう。そこで武道の修行や勉学に勤しむ場所を道場と呼ばれるようになつた。というわけです。何を修行するにも道場をきちんと整えることが大切です。

れだけのことはあろう、というもののです。しかしその反面、お釈迦様の道場が特別にもとめられたものではなかつたように、道場をただ形式的なものとして求めるべきではないともいえましょう。

禅語に「步步是道場」とか「直心是道場」という言葉があります。

私たちの動きまわるところがそのまま道場であり、よく整えられた自分の心の中にこそ道場がある。といふことですね。自分がダメなのはよい道場が見つからないなかつたせいだ。などという人がありますがそんなことは決してありません。是を学校にたとえれば、よい学校に入れてもだめなものはだめ。それほどでない学校でも、もしくは学校に行かなくとも修行ができるということです。

*座禅をしよう。恩林寺では先日、座禅体験。ということで座禅会をいたしました。皆さん真剣に座つていただき、ぜひ、また座禅会をやろう。というリクエストが出ております。出かけてみたい方、声をかけてください。